平成２７年度カナダ向け中晩柑類の販促活動

全国果実輸出振興対策協議会

活動概要

日本産柑橘の輸出実績の内約75%（平成26年貿易統計数量ベース）をカナダ向け柑橘類が占めている。カナダは柑橘非生産国で柑橘類は輸入品に頼っている。

カナダでは柑橘類を必需品として摂取しており、特に冬場については、特にクリスマスに向けて需要が高まるため、それに合わせ他国からも多くの柑橘類が輸入されている。

このため、日本からの輸出もクリスマスの需要期に集中しているが、日本産柑橘にはクリスマス期間以外にも数多くの高品質な品目がある。

今年度、この新たな需要を開拓する為、年明けに中晩柑類の高品質性をアピールする試食宣伝販売を実施。現地消費者や量販店バイヤー等への認知度向上を図った。

実施内容

日程	平成28年3月11日（金）～15日（火）
場所	カナダ・バンクーバー市 KIN’S FARM MARKET　8店舗
品目	中晩柑（デコポン・せとか）
内容	日本青果物輸出促進協議会にて作成してた、共通の宣伝資材を活用し、複数産地（愛媛・福岡・佐賀）のデコポン・せとかを日本産としてKIN’S FARM MARKETにて販売。 試食宣伝会を開催し、現地消費者や量販店バイヤー等への認知度向上を図る販売促進活動を実施した。 また、この時期の他国産の柑橘類の出回り状況を調査した。

試食販促活動風景

柑橘類の価格店舗調査結果

（単位：CAN$）

品目	単位	A店	B店	C店	D店	E店	F店	G店
日本産 せとか・デコポン	1lb			5.99	5.99			
米国産 SUMO MANDARINE	1lb				5.99	4.99	3.99	
米国産 ミネオラタンジェリン	1lb	1.69	1.99		1.99	3.99	1.69	1.99
米国産　クレメンティン	1lb		3.69	3.69				
	5lb		9.99					
スペイン産 NADORCOTTSマンダリン	1lb			2.69				
イスラエル産 ORRIマンダリン	1lb			3.99	3.99			

※単位：lb（ポンド）＝約450g　　※CAN＄＝86円（3月11日TTSレート）

米国産SUMO MANDARINE

左から：NADORCOTTSマンダリン（スペイン産）
クレメンティン（米国産）、
ORRI マンダリン（イスラエル産）、
ミネオラタンジェリン （米国産）

結果及び分析

・デコポンについては、現地で米国産のSUMO MANDARINEが出回っており、デコポンより酸が切れていたため、酸味の比較となった。
酸味が残った要因の一つとして出荷時期等が考えられるので、今後は産地の出荷適期に合わせたリレー販売等の検討をしながら販路拡大につなげていく。

・また、デコポンについては、バイヤーからは、減酸及び糖度を上げるための「予措」により外観が「古びている」ように見えるとのコメント。食味を高める処理であるこ との説明により、理解が得られた。日本産デコポンの特徴として、訴求していく必要。

・せとかについては、他の柑橘類と形が同じなため、積極的に他国産と区別してPRするために、専用の果実シールを添付した。果皮に若干キズが見られたが、食味について好評で次年度以降の数量増加を期待。

・現地量販店では、安価な輸入柑橘類が多品目販売されており、消費者の選択肢は多い。容易に剥皮可能なマンダリン類についても、米国やスペイン、イスラエルなどから輸入されており、価格は日本産2品種よりも安価で食味も良好であったため、さらなる品種の特性（食感や香りなど）をアピールした販売方法を検討し、輸出拡大につなげていく。